

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	古典	3	2	古典B (教育出版)

到達目標 ※	伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育むとともに、さまざまな人物像や考え方に触れ、より豊かな人生を築く手助けをする。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	古文、漢文の両方にバランス良く取り組み、各時代のさまざまな作品に触れる。また、古文、漢文の鑑賞に必要な知識や文法を学び、日常の言語生活に活かすことができるようになる。そして、現代と比較して自分自身について考える機会を設ける。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	説話『十訓抄』「成方と名笛」	古典独特の表現や文法を思い出し、古典の世界に親しむ。	プリント、音読、考査	話の面白さに気づいているか。
5月	故事「江南橋為江北枳」	故事成語の意味の成り立ちを理解し、現在の用法を知る。	プリント、暗唱、考査	故事成語の成り立ちを理解しているか。
6月	「鄧哀王曹沖」	作者の宮仕え当初の気持ちを読み取るとともに、作者に対する中宮定子の配慮を読み取る。	プリント、音読、考査	作者の心情を理解しているか。
7月	随筆『枕草子』「宮に初めて参りたる頃」			
8月	歴史物語『大鏡』「雲林院の菩提講」	2人の関係を理解し、作品に表れた作者の考え方を読み取る。	プリント、音読、考査	昔物語をする意図を理解しているか。
9月	小説『捜神記』「売鬼」	漢文の面白さに気づき、話の流れを理解する。また、漢詩については杜甫の世界観を感じる。	プリント、暗唱、考査	漢文や漢詩の文化的背景を理解しようとしているか。
10月	漢詩「月夜」「登高」			
11月	日記『蜻蛉日記』「嘆きつつ」	登場人物の心情を的確に読み取り、当時の生活を知る。	プリント、音読、考査	作品が書かれた時代の生活を理解する。
12月	作り物語『源氏物語』	登場人物の心情を的確に読み取り、光源氏の藤壺に対する思いを理解する。	プリント、音読、考査	登場人物が互いにどのような気持ちであるかを理解する。
1月	「藤壺の入内」			
2月	史記「刎頸の交わり」	廉頗と藺相如との人間関係を理解し、タイトルの意味からどのような友情かを考える。	プリント、暗唱、考査	登場人物の心情と関係を理解する。
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。